

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	塩尻の新たなファン創出事業 (認知度の向上、地域イメージの浸透)
事業主体 (連絡先)	塩尻市シティプロモーション活動協議会 0263-52-0714
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに質する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	779,400円 (うち支援金: 623,000円)

事業内容

1 子育て世代プロモーション (移住動画作成)

場所: 高出保育園、市民交流センター等
撮影対象者: 市内移住希望単身者1名、
市内移住者御家族1組

2 塩尻の文化・歴史を深く知るツアー

時期: (モニターツアー) 8月22日
(本ツアー) 2月11日

参加者: (講師・アテンド担当) 松山三四六氏
(モニターツアー) 市民モニター1人
(本ツアー) 市民モニター1人、
地域住民モニター2人



【塩尻の文化・歴史を深く知るツアー会場】

【目標・ねらい】

- ① ツアー化 (ツアー参加者数)
- ② 移住促進動画作成
- ③ 地域住民による記事化、発信促進

事業効果

- ① 支援金を活用して、芸術的な移住促進動画が作成できた。
- ② 動画作成に関しては、移住希望者及び近年本市へ移住された御家族と接触することができ、当該者の視点による移住意欲を促進する動画が作成できた。
- ③ 〇〇への観光客の入込数が前年より 15%増加している。また、ミニパークに立ち寄り、撮影したり、沿道を散策する観光客が目立つようになった。作業中に、花を目当てにきた観光客から声を掛けられることも増え、会員の活動の励みとなっている。

※自己評価【B】

【理由】

コロナ禍において、当初の計画から変更を重ねての実施となった。その中でも、当初の協働人数 (参加者人数) としては目標達成ができなかったが、少人数の協働者の声を伺い事業実施できたことを評価した。

今後の取り組み

- ・ 地域事業者 (メディア媒体) を活用し、事業を継続。
- ・ 個人の SNS 等を活用した情報発信によるファン創出を強化する。
- ・ また、コロナ禍における地域活性及び移住に結び付く取り組みを、民間事業者が継続的に取り組めるように協働事業として実施していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある